

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム 佐伯
日付	平成19年3月31日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります！)	

外部評価の結果

<p>観評</p> <p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>開所時から職員に恵まれ、連携がよく取れています。言葉かけや誘導も上手で、入居者の拒否は結構少ないようです。職員は常に入居者の側に寄り添い、手を握ったり、肩を抱いたり、スキンシップをしながら落ち着いた体制で話をしています。入居者の平静要因となっています。</p> <p>そして、職員からはいつも笑い声が出ています。気さくに冗談が言える親密な関係になっています。見守りもしっかりできています。トラブルにならないように上手に回避していました。</p> <p>改善の余地があると思われる点(記述式)</p> <p>片方のユニットの管理者が代わってから職員間の話し合いや交流が少なくなっています。そして、加齢と共に体も動きづらくなり、外出の機会が減ってきたようです。関連の施設がグループホームの周りにはいろいろあるようですが、あまり連携が取れていないようです。</p>
--

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	(記述式で回答)		
	「主役は入居者本人。安全に安心して、自分らしく、仲間と一緒に 地域の一員として 暮らせるよう笑顔でお手伝い」を理念にしています。入居者が不快にならないように職員はサポートに徹しています。明るいのが一番と考えています。職員はいつも笑顔で接し、笑いが絶えないグループホームです。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答)		
	入居者には出来ること(縫物、洗濯干し、片付け、洗い物など)をお願いしています。職員は入居者としっかり話をしています。地元の話などもしています。		
	隣に座って触れ合っています。月1回、自宅に帰る入居者もいますが自宅に帰ると落ち着かなくなるようです。グループホームが慣れているためかもしれません。帰宅願望があれば職員が話をして対応しています。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	ブライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答)		
	出来る事をお願いしています。食事の準備や洗い物、洗濯物の片付け、掃除など入居者の調子のよいときに誘っています。言葉かけも他の入居者に配慮して行っています。排泄や入浴など、入居者が拒否することも誘導できています。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	(記述式で回答)		
	研修に参加し、転倒に関する事などミーティング内で報告をしています。いろいろな機会に職員間で入居者の介護について話し合いをしています。		
	開所時からの職員が多く、意見の集約も簡単にできています。		